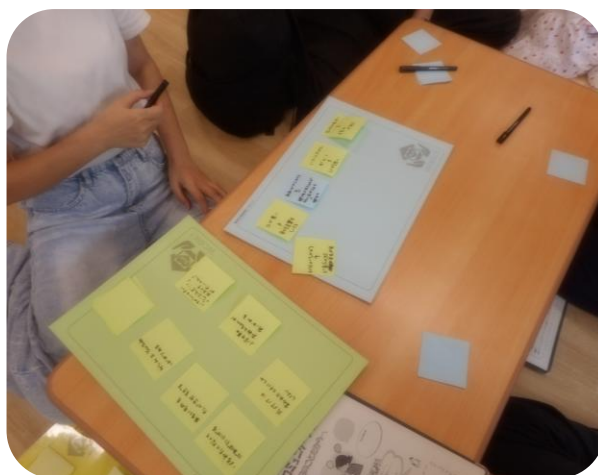


会場：わくわくゆめの樹こども園／開催日：令和8年7月31日

わくわくゆめの樹こども園（色麻町）で開催した研修会の様子をお伝えします。

1 研修会の様子

6名の保護者が参加し、子供の見方や関わり方についての学びを深める研修会となりました。



2 ワークショップの記録

子育ての中で感じている「困ったこと」や「気になっていること」を付箋に書き出し、参加者同士で共有しました。自己主張や生活習慣、きょうだい関係などの悩みを出し合い、「自分だけではない」と感じられる時間となりました。

WORK 1

「早くして」「ダメ」「すごいね」など、普段子供にかけている言葉を振り返りました。忙しさから出てしまう言葉だけでなく、子供を認め、励ます言葉にも目を向け、自分の言葉掛けを見つめ直す機会となりました。

WORK 2

子供の「わがまま」「マイペース」「動画ばかり見る」といった姿を、別の視点から捉え直しました。「芯が強い」「自分のペースを大切にしている」「集中力がある」など、困ったことの中にある子供の個性や強みに気づく時間となりました。

WORK 3

3 【参加者の声】アンケートより

「子供の良いところ、頑張っていることにも、もっと目を向けてリフレーミングしていきたいと思います」
「深く悩み過ぎず子育てを頑張っていきたい」

研修会の満足度 ★★★★★ 4.88（5段階評価）

4 園からのメッセージ

入室時は保護者も職員も緊張した様子でしたが、アイスブレイクや進行の工夫で和やかに話し合うことができました。悩みを口にすることで気持ちが楽になる姿も見られ、話しやすく共有しやすい雰囲気の大切さを感じました。穏やかな音楽も安心感につながりました。